

通期の見通し

平成 21 年度の販売電力量については、景気低迷に伴う特定規模需要の減少などを織り込み、本年 7 月にお示しした値（2,897 億 kWh）を下回る 2,832 億 kWh を見込んでおります。

これにより、売上高は、前回公表した想定値（連結：5 兆 2,000 億円程度、単独：4 兆 9,900 億円程度）を、連結で 5 兆 1,000 億円程度、単独で 4 兆 8,800 億円程度に変更いたしました。

一方、経常損益、当期純損益については、新潟県中越沖地震の影響により柏崎刈羽原子力発電所 1～5 号機が停止しており、また、調整運転中の 6 号機および燃料取り替えのために停止中の 7 号機についても営業運転の再開時期をお示しできる状況にないため、業績予想を未定としております。

業績予想については、お示しできる状況になり次第、速やかにお知らせいたします。

<連結>

売上高	5 兆 1,000 億円程度（前回発表予想：5 兆 2,000 億円程度）
経常損益	未 定（前回発表予想：未 定）
当期純損益	未 定（前回発表予想：未 定）

<単独>

売上高	4 兆 8,800 億円程度（前回発表予想：4 兆 9,900 億円程度）
経常損益	未 定（前回発表予想：未 定）
当期純損益	未 定（前回発表予想：未 定）